

事業の概況

■ 経営環境

国内景気は、政府が打ち出した大規模な財政出動などから株価も上昇、また雇用・所得環境の改善方向から、個人消費もプラスに転じつつあり、足元は緩やかな回復基調にあります。

しかしながら、欧州の政府債務問題など海外経済を巡る不確実性や、為替の動向、電力の安定供給に対する懸念など先行きリスクもあり、本格的な回復局面となるにはまだ時間がかかる状況にあります。

一方、JAバンクを取り巻く環境は、「本格的な人口減少時代の到来」や、それに伴う「リテール金融市場の縮小」が今後進行する予測の中で、個人顧客を巡る地域金融機関との競争が益々激化している状況にあります。また、農業分野においては、TPP（環太平洋経済連携協定）交渉の今後の行方が懸念されるところです。

こうした情勢のもと、当会は平成24年度事業方針に基づき、「安定的収益還元機能の強化」および「JAバンクえひめ本部機能の強化」に取り組みました。収益還元機能の強化については、貸出、有価証券の効率運用に努めるとともに、長期安定収益の確保を目的とした有価証券ポートフォリオの改善を実施しました。

また、JAバンクえひめ本部機能の強化として、貯金、ローン、年金および給与振込の県下統一キャンペーンの企画および推進支援を行ってまいりました。

以上のような取り組みの結果、経常利益、当期剰余金ともに計画を上回る実績を収めることができました。

■ 業績

平成25年3月末の県下JA貯金残高は1兆6,396億円となり、前年同月比151億円増加しました。

JA貸出金残高は3,080億円となり、前年同月比50億円減少しました。

当会の資金調達では、平成25年3月末貯金残高は1兆2,463億円となり、前年同月比391億円増加し、平成24年度期中平均残高は1兆2,166億円で、前期比77億円増加しました。

一方、資金運用では、預け金残高は7,928億円となり、前年同月比438億円増加し、期中平均残高は7,735億円で、前期比275億円増加しました。

貸出金残高は916億円となり、前年同月比4億円増加し、期中平均残高は929億円で、前期比14億円減少しました。

有価証券残高は4,220億円となり、前年同月比115億円増加し、期中平均残高は3,796億円で、前期比171億円減少しました。

事業収支では、経常収益は157億2千9百万円、経常費用は114億1千2百万円となりました。この結果、経常利益は43億1千7百万円で、前期比11億6千1百万円の増益となりました。また、当期剰余金は35億7百万円で、前期比10億2千3百万円の増益となりました。

トピックス

● JAバンクえひめロールプレイング県大会

東京第一ホテル松山コスモホールにて、平成24年11月2日に「JAバンクえひめ MAロールプレイング県大会（約150名参加）」を、11月8日に「JAバンクえひめ 窓口担当者ロールプレイング県大会（約150名参加）」を開催しました。

各大会とも、JAより選抜された12名の方が競技を行い、日頃の業務で培ったものを存分に発揮されました。今後も、ロールプレイング大会を通して、お客さまによりよい提案ができるよう技術の向上に努めてまいります。



● 窓口対応・セールスロールプレイング全国大会

平成25年2月8日に東京で開催された「第35回 窓口対応・セールスロールプレイング全国大会」に、JAバンクえひめ窓口担当者ロールプレイング県大会を勝ち抜いたペアを中心とするJAひがしうわチームが、全国のJAバンクの代表として出場し、地銀・信金の代表チームに負けない素晴らしい演技を披露しました。



● 春の年金花道キャンペーン

JAバンクえひめでは、平成24年4月16日から平成24年5月31日まで「春の年金花道キャンペーン」を実施しました。

また、年金をご予約いただいた方に対して金利上乘せの年金予約貯金を紹介するとともに、JA年金受給者・予約者を対象とした「年金コンサート」（平成25年2月26日）を実施しました。

さらに、年金友の会会員向けの会報誌「ゆとりんく」を年2回発行しました。



●マイカー・教育ローンキャンペーン

J Aバンクえひめでは、県下統一金利で平成24年10月1日から平成25年4月30日まで教育ローンキャンペーンを実施し、平成24年6月1日から平成24年8月31日および平成24年11月1日から平成25年4月30日までマイカーローンキャンペーンを実施しました。



●給与振込はJAにおまかせキャンペーン

J Aバンクえひめでは、全国の給与振込キャンペーンに呼応し、平成25年2月1日から平成25年5月31日まで「給与振込はJAにおまかせキャンペーン」を実施しました。

このキャンペーンを通じて、JAのATMの利便性を広くお客さまにPRするとともに、新たにJAをご利用いただけるお客さま獲得に努めました。



●個人貯金増強キャンペーン

平成24年6月15日から平成24年8月31日まで「夏の貯金はJAじゃ〜キャンペーン」(懸賞品付定期貯金)を実施し、1等当選の方には「京都・大阪の旅(1泊2日ペア旅行)」をプレゼントしました。

また、平成24年11月1日から平成24年12月28日までには「冬の貯金はJAじゃ〜キャンペーン」(懸賞品付定期貯金)を実施し、1等当選の方に「沖縄の旅(2泊3日ペア旅行)」を、さらにJAならではの企画として、毎週木曜日に先着10名様を対象に「心あったか農産物」のプレゼントを企画しました。

J Aバンクえひめが一体となり、個人貯金増強に努めました。



● JA経営セミナー

平成24年9月13日に県下JA役員、幹部職員、連合会、系統関連組織の方々を対象にした「JA経営セミナー」を開催しました。

サッカー解説者の松木安太郎氏によるテーマは「人生というゲームの中で」という内容で情熱あふれる講演になりました。



● JAバンクえひめのマスコットキャラクター「ぱんじゃくん」の誕生

子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで、長く親しまれるマスコットキャラクターとして、「ぱんじゃくん」が誕生しました。

「ぱんじゃくん」は、JAや地域のイベントに登場して、子どもたちにも大人気でした。

○「ぱんじゃくん」登場イベント

- ・ えひめ・まつやま産業まつり（平成24年11月24日～25日）
- ・ えひめの恵み 食の商談会（平成25年1月23日）
- ・ 第51回愛媛マラソン（平成25年2月10日）
- ・ 年金コンサート（平成25年2月26日） など



JAバンクえひめマスコットキャラクター「ぱんじゃくん」

